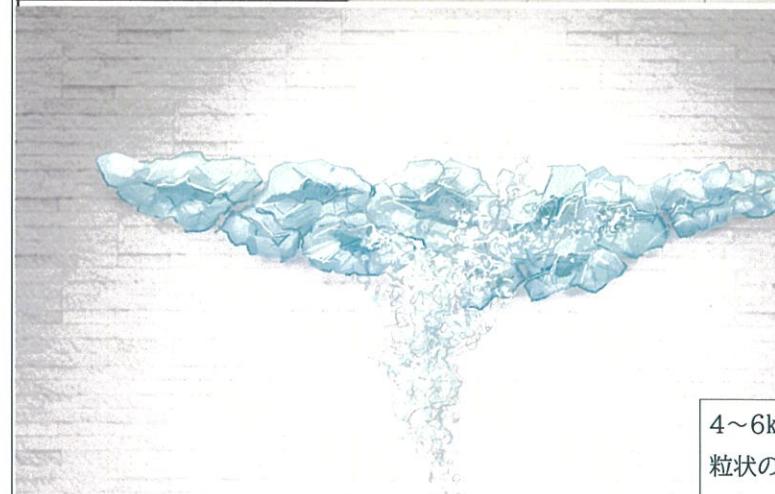


【AAC2024】応募用紙A

作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください	
<input type="checkbox"/> 台座置き	<input checked="" type="checkbox"/> 壁付

※台座置きの作品は台座のサイズも分かるように記入すること
※台座のサイズは幅 600 × 奥行 600 × 高さ 1000mm 以内

作品および設置イメージ・説明・制作方法

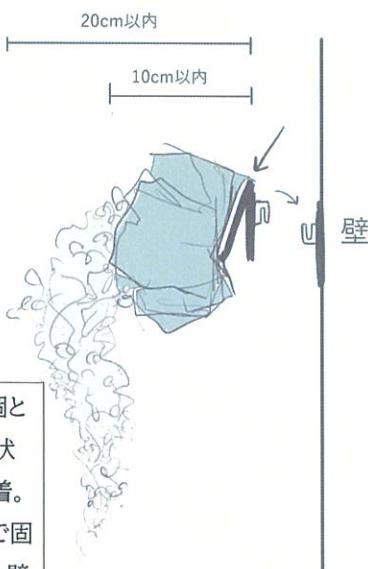


W2000×D200×H1000(mm)



4~6kg程度の塊のパーツを9個と粒状のガラスパーツで構成。粒状のものは塊のパーツの1つに溶着。ガラスの背面に鉄板をシリコンで固定、重量に耐える専用のフックを壁と鉄板に設置する。

性質を利用し、ガラスの塊全体にひびを入れた後、電気炉内で熱を加えることで、ひびを起点に広がったような表情を生む。同時に、鋭利な箇所は触れてもけがをしない程度に溶けて丸みを帯びる。
あらわになったガラスの内側から、水の粒や結晶を思わせるパーツを纏わせることで、自然的な印象を持たせながら、ガラスのもつ力強さと繊細さを表現する。



【AAC2024】応募用紙B

作品名	動静		作品NO.	114
素材	ガラス		想定重量	60 kg
作品サイズ	横幅 2000	×	高さ 1000	奥行 200 (単位:mm)

作品コンセプト

鉱物や水の粒を思わせる自然的な表情や、素材である工業用ガラス特有の薄緑色が鑑賞者の目を癒すと同時に、ブラウンを基調とした空間に映えるものと思う。また、ガラスのもつ力強さと繊細さを持ち合わせることで、建造物内にありながらより自然的かつダイナミックな印象を与える。人工物に囲まれた都市部において生活する人々に大自然を想起させ、癒しと刺激を感じさせることのできる作品としたい。

【過去の自分の作品】※画像や写真などを配置もしくは貼り付けてください

